

新型コロナウイルスワクチン接種情報

●問い合わせ先 市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎096-321-6547

市ホームページ▶



市LINE▶



令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種を以下のとおり実施しています。
各接種について詳しくは、市ホームページでお知らせしていますのでご覧ください。

接種時期	対象者	使用するワクチン	接種費用
秋開始接種 (9月20日～)	① 5歳以上 ・初回接種(1・2回目)が終わり3カ月以上経過した人 ・直近の追加接種から3カ月以上経過した人	オミクロンXBB.1.5 ワクチン	無 料
	② 6カ月～4歳 ・初回接種(1・2・3回目)が終わり3カ月以上経過した人		

接種券について

- ・対象者には順次接種券と接種案内を送付しています。
- ・初回または3～6回目が未接種の人は、お持ちの接種券で接種できますので、新たな送付はありません。
- ・接種券を紛失した人は再発行申請が必要です。市コールセンターに電話してください。

予約方法

接種を希望する人は次のどちらかで予約してください。

- ①市LINE(予約サイト)から(※前回の接種時期などにより、利用できない場合があります)
- ②市コールセンターへ電話

初回接種

これまでに1度も接種をしていない人の初回接種も引き続き実施します。

- ・現在お持ちの接種券で接種できます。
- ・市コールセンターへ電話で予約してください。
- ・接種券を紛失した人は再発行申請が必要です。市コールセンターに電話してください。

※ワクチン接種で分からないことがある人は、お気軽に市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターへお問い合わせください

がん検診はお済みですか

令和5年度追加がん検診を実施します

●問い合わせ先 健康づくり推進課 健康推進班(ヴィーブル内) ☎096-248-1173

令和5年度がん複合検診を受診できなかった人を対象に、追加がん検診を実施します。事前に申し込みが必要となります。

- ▶**申込期間** 12月11日(月)～令和6年1月31日(水)
 - ▶**申込方法** 健康づくり推進課へお申し込みください。受け付けは健康づくり推進課のみです。
 - ▶**とき** 令和6年1月9日(火)～2月29日(木)
 - ▶**ところ** 菊池養生園(菊池市泗水町吉富2193-1)
- ※申込受付後、令和5年度がん複合検診の受診状況などを確認し、受診券・問診票を郵送します

▼検診項目・対象年齢・自己負担額

追加がん検診	対象年齢 (R5年度末年齢)	自己負担額		検診時期	検診実施場所
		74歳以下	75歳以上		
腹部超音波検査	40歳以上	1,300円	1,200円	令和6年 1月～2月末日まで	菊池養生園 〒861-1201 菊池市泗水町吉富2193-1 ☎0968-38-2820
胃がん検診(内視鏡検査)	50歳以上	12,400円	11,400円		
胸部レントゲン検査	40歳以上	64歳以下600円	65歳以上無料		
ピロリ菌抗体価検査	40歳以上	1,800円			

下記に該当する人は、受診済みの検査と重複する項目は対象となりません。

- ・がん複合検診の腹部超音波検査、胸部レントゲン検査、および胃がん検診(胃エックス線検査)を受けた人
- ・結核健診を受けた人
- ・国民健康保険または後期高齢者医療加入の人で、人間ドック費用の助成を受け、腹部超音波検査、胸部レントゲン検査、および胃がん検診(胃内視鏡検査および胃エックス線検査)を受けた人

※胃がん検診については、施設の受け入れ可能数に限りがあるため、15人までとなります

目標は世界新記録



①世界マスターズ水泳に出場 ②表彰台で世界の選手と
③獲得した5つのメダル ④トライアスロンも継続

キラッと輝く
合志人

いりえ かずや 入江 和也さん (須屋)

8月5～11日、福岡県で開催された世界マスターズ水泳選手権大会で、金メダル3つ、銀メダル2つを獲得した選手がいる。入江和也さん(70歳)だ。

定年後も仕事は続けてきたが、この大会のために3月で退職。「目標に向かって打ち込めるので、今は毎日楽しいです」とこやかに話す入江さんは、週3回2000mを泳ぎ、他に自転車やランニングも日課にしている。

水泳は小学6年生から始めた。高校までは部活を続けたが、当時は楽しさよりきつさが上回っていた。それから20年ほど経った頃、知り合いからトライアスロンに誘われた。「水泳はできる、走るのも苦手じゃない。あとは自転車だけ覚えれば良い」とそう考えて競技を始めた。平成13年には天草で開催されたトライアスロンの大会で優勝を果たす。

この頃の様子について、妻の千佳さんは「小学1年生だった息子が病気で亡くなって。夫はその子の分まで何かを頑張っていたのでしようね」と目を細めて当時をしのんだ。

この優勝はひとつの区切りになり、48歳ごろからは水泳にも力を入れるようになった。

冒頭の大会では、はじめは世界



入江さんは取材後の10月末、日本トライアスロン連合エイジグループNCS(スプリントランキング)男子70～74歳でも、年間チャンピオンに輝いた。

※トライアスロン最高峰の大会(ハワイ開催)

今後の目標は、そう尋ねると千佳さんとこやかに見つめ合い「長生きと世界新記録。それに、アイアンマン※にも出場して完走したい」と答えてくれた。

家族に支えられ、入江さんの挑戦はこれからも続く。

大会の雰囲気は驚いたが、表彰台では世界のライバルたちと片言ながらもお互いを称え合うことができた。「海外選手は体格がいい。腕も足も長くて、体重がある分スタートの伸びがすごいんです」そんな強豪たちと競い合い、後半で逆転する入江さんの泳力には驚かされる。

これまでに獲得した日本新記録は25個。8月26～27日に福井県で行なわれた大会の50m平泳ぎでも36秒42で日本新記録をマークしている。しかし、入江さんは静かに闘志を燃やしていた。「コンマ2秒、世界に及ばなかった——」この気持ちの大会に向かう原動力だ。